

保護者の皆様へ

令和3年7月12日
貝塚市立津田小学校
校長 坂本 幸仁

夏休み中の全校登校日（8月6日）のお知らせ

平素は、本校の教育にご協力いただきありがとうございます。

世界で初めて原子爆弾が投下されてから、76年が経ちました。8月6日にはヒロシマ、9日にはナガサキに投下され、その結果40万人もの市民が亡くなったと言われています。そして、今もなお、後遺症に苦しんでおられる方々がいます。

戦争は最大の人権侵害です。戦争を憎み、世界中の人々と手をつなぎあって、平和を希求する心をしっかりと子どもたちの中に育てていきたいと思えます。

夏休み中ではありますが、子どもたちがこの日も平和について学習することの意義をご理解いただきまして、登校することができますよう、ご協力をお願いいたします。

注) 夏休み中の全校登校日は、出席日数としてカウントされます。

記

日程	8月6日（金）	午前8時までに登校
	8:00 ~	平和集会（原爆や戦争・平和についての話） 体育館 広島平和記念式典の様子をテレビで見ます。
	8:15 ~	黙祷（亡くなった方々のご冥福とこれからの平和を願う）
	8:30 ~	学年ごとに平和学習 学級指導
	10:00	下校

◎当日の各学年の平和学習

〈めあて〉戦争が、どんなに恐ろしく悲惨なものであるかをとらえ、戦争に対する憤りをもつ。

学年	教材名・ビデオ	主題
1年	さよならかばくん	人間だけでなく、動物園の動物たちも戦争の犠牲になったことに気づくとともに、戦争の悲惨さや恐ろしさを感じ取る。
2年	しんちゃんのおさんりんしゃ	三輪車に乗って遊んでいた3歳のしんちゃんが、被ばくして亡くなったことから、戦争の不条理さ、悲惨さを感じ取る。
3年	おこりじぞう	原爆が小さな女の子やたくさんの方々の命を奪ったことを知り、戦争の悲惨さを感じ取る。
4年	おはじきの木	戦争によってもたらされたいやされることのない悲しみと心の傷を、家族を失った父親や小さい女の子の姿から考える。
5年	お母さんの木	戦争で息子たちの命を奪われた母親の悲しみや苦しみを知り、戦争の悲惨さについて考える。
6年	夏服の少女たち	原爆によりたくさんの方々の命がうばわれ、今もなおその悲しみや苦しみがあつことを知り、戦争に対して憤りを持つ。

